

# 広報みしま

## 10月15日号

- 2 楽寿園第62回菊まつり
- 連載 楽寿園のいま
- 3 連載 ガーデンシティみしま
- 4 みしまの子どもたち
- 5 ファミリー・サポート・センター
- まかせて会員を募集します /
- 療育支援室にご相談ください
- 6 平成27年度4月入園・保育園の
- 入園申し込みを受け付けます
- 7 認知症早期発見の目安 / 障害基礎
- 年金制度をご存知ですか / 福祉講
- 座「困ったときはお互いさま」
- 8 健康づくり
- 9 スポーツ
- 10 生涯学習
- 11 図書館
- 12 暮らしの情報
- 14 秋の大通り宿場まつり
- 15 情報ワイド版 / 文化のひろば
- 16 第9回三島甘藷祭り / 市民活
- 動団体紹介～山田川グリーン
- ツーリズム研究会（やまぐ
- り）～



### 今回の表紙

佐野で行われた「親子で稲刈り体験」の様子です。

5月に田植えをし、成長した稲を手作業で刈り、自然乾燥させる作業まで行いました。普段

することのできない体験は貴重な食育の時間になりました。

# 楽寿園

第62回

# 菊まつり



※写真は去年の大型盆景「鶴ヶ城」

とき 10月30日(木)～11月30日(日)

※期間中は休園日無し

ところ 楽寿園内特設会場

### 内容

▶大型盆景&創作花壇…毎年圧巻の大型盆景。今年は京都「八坂の塔」を6,000鉢以上の菊で作成します。

▶第62回東海菊花大会（11月15日(土)まで）…大菊・懸崖菊・盆栽菊・福助作り・切花などの競技会です。

▶栽培技術相談、菊花・菊苗販売所（11月14日(金)まで）※11月8日(土)～

11日(火)は休み…菊の相談受け付けや、愛好家の育成した良質の菊苗を安く販売します。

▶夜菊観賞（ライトアップ）11月7日(金)～16日(日)午後5時～9時（最終入園は午後8時30分）※夜間（午後5時から）は入園無料。昼間は通常通りの開園となります。

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)



### 連載

## 楽寿園のいま～たのしむ～

近年、変化を続ける楽寿園の姿。そこで感じられるのは新しい驚きと、込み上げてくる懐かしさ。そんな「いま」の楽寿園へ足を運んでみませんか



豆汽車から見る動物広場



動物広場のカピバラ

大きく変わった場所のひとつが「動物ふれあい広場」。昔豆汽車線路内の竹藪だった場所は子どもたちが動物と親しめる場所になりました。

豆汽車からキリンが見えたことを覚えていますか？今、豆汽車はカピバラのすぐ近くを通過していきます。

そのほかにもまるで丘の上にあるアルパカがいるように見える「アルパカの丘」や園内の斜面を利用した「ヤギの里」などの緑あふれる景観を保持しながら整備を進めています。

次回は広報みしま11月15日号「癒しの楽寿園」です。

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)



アルパカの丘



ヤギの里



## 三島市ふるさとの緑保全基金

～貴重なみどりを未来の子どもたちに残すために～

### ～花づくりを楽しむために～

#### 初めての園芸⑧

#### 花の種まきに挑戦

花づくりになれば、種まきに挑戦。種から育てた花は特に愛着がわきます。

種まきは、大きく分けて春まきと秋まきに分かれます。

また、発芽には温度や光が影響するのでまき方をよく読んで挑戦しましょう。

土は、種まき専用の製造1年以内の培養土や専用の用具を使うとよいでしょう。古い土や普通の土には雑菌があり、発芽率も悪く、病気も発生しやすいので、注意してください。まいた種の種類や花の色、まいた日を記したラベルを付けておくと便利です。

市では美しく品格のある緑あふれる街づくり「ガーデンシティみしま」を推進しています。

「緑あふれる潤いある街づくり」を進めていくために、市内の楽寿園をはじめとする貴重な緑を将来にわたって保全していく必要があります。

「三島市ふるさとの緑保全基金」は、市民の皆さんや企業・団体から寄せられた寄付金を「貴重なふるさとの緑」の保全に充てるため

積み立てるもので、平成14年度から始まりました。これまで多くの寄付をいただき、楽寿園の用地取得費や緑地・街路樹の保全や市内に残る巨樹の保存のために使いました。

今後も貴重な緑を保全するため皆さん、ご協力をお願いします。



▲楽寿園の貴重なみどり



▲ふるさとの緑保全基金啓発活動の様子

### 小針謙一さん (塚原新田)

自宅近くの畑にアジサイを植え始めたことをきっかけに、アジサイは平成15年から、フジは平成17年から育てています。



▲満開のフジ(5月撮影)

当初はうまくいかない事もありましたが、アジサイは川原ヶ谷の加々見さんに、フジは初音台の小針静雄さんに育て方やコツを教わる中で形になるようになってきました。

新聞などに開花の記事が載ると、遠くは県外からたくさんの方が見に来

てくれることや、三島市緑化推進功労者として今年6月に表彰を頂いたときにはこの活動を続けてきてよかったと実感しました。

翌年の開花に向け、花が咲き終わった後も枝の剪定や消毒作業など、手間のかかることもあります。フジ棚の総延長を100mにする目標に向けて続けていきたいと思っています。



※フジの花は5月上旬、アジサイは6月中旬に国道1号塚原新田付近で見頃を迎えます。



「私も参加しています  
ガーデンシティ」

10